

令和7年7月1日
沖縄県信用保証協会

沖縄県信用保証協会会長選任理由

沖縄県信用保証協会の使命は、公共的な見地から中小企業が持つ潜在的な信用力を発掘し、中小企業と金融機関とを結びつける「架け橋」の役割を果たすことにより、県内中小企業の資金調達の円滑化を図り、経営基盤の強化に寄与することで、中小企業の振興と地域経済の活力ある発展に貢献することにある。

こうした組織にあって、当協会の会長ポストには、県内の経済、産業及び金融事情についての知識や、高度なコンプライアンス意識を有し、マネジメント能力やリーダーシップを発揮することにより、国、県、金融機関及び支援機関など関係機関との連携強化による中小企業の経営支援に取り組むことができること、組織の経営基盤の強化や人材育成を図るとともに、透明性、公平性を確保の上、円滑な業務運営ができることなどが求められる。こうした観点を考慮して、今般、理事会の互選により安慶名均氏を選任した。

なお、会長の理事選任に至る過程に関しては、以下の手続きを経て、理事候補者を選定し、沖縄県知事が安慶名均氏を理事として任命したところである。

【選定手続きについて】

まず、沖縄県において、沖縄県信用保証協会の使命や国の指針等を参考に検討を行ったところ、4名の候補者の推薦があり、外部有識者で構成された第三者委員会において、県の中小企業施策や県内産業等に精通していること、関係機関との調整能力及び組織運営に関するマネジメント能力を有していること、並びに高いコンプライアンス意識を有していることといった観点を考慮して審議を行った結果、安慶名氏を含む2名の理事候補者を推薦いただき、選定した。